

きらきら

松戸市立古ヶ崎小学校
第2学年学年便り（週刊）
令和4年1月21日

《生活科「自分、はっけん」の学習が始まりました》

先週金曜日に、産休中の今田先生から、赤ちゃんについてや妊婦さんについてを教えてもらいました。一般的に赤ちゃんはだいたいどれ位の大きさに生まれるのか、どれだけの時間をかけて何ができるようになるのか、などを学年一斉授業で学びました。

手元のワークシートにお話の大切なキーワードをメモしながら、今田先生のお話を聴きました。言語活用科の学習を生かし、ワークシートの裏面まで使って気づきを書き留める子もたくさんいました。



学習を終えたみんなからは、「生まれるまで288日もかかると思いませんでした。」「うむのはたいへん。」「うまれかたや、大きさやせいちょうのはやさもみんなちがうんだなあと思いました。」などの感想がありました。今後は、ご家庭でご用意いただいたアンケートなどを使い、学習を進めます。



裏面に学年からのお願いがございます。ご協力お願いいたします。